**福祉環境委員会記録**

 令和7年6月23日（月）

10時54分 ～ 11時54分

全員協議会室

全員協議会室

【委　員】三浦委員長、肥後副委員長、

柳楽委員、串﨑委員、上野委員、布施委員、川神委員

【議　長・委員外議員】笹田議長、西田議員

【執行部】

〔健康福祉部〕久保健康福祉部長、中谷地域福祉課長

〔市民生活部〕井上市民生活部長、小松環境課長

〔上下水道部〕佐々木上下水道部長、右田水道管理課長

【事務局】久保田書記



議　題

1　所管事務調査事項について

⑴　高齢者補聴器購入費助成への申請状況等について

帯状疱疹ワクチン接種状況について

⑵　マイナンバーカード更新状況について

2　7 月2 日（水）の委員会審査日程等について

3　その他

4　地域井戸端会に寄せられた意見への対応協議について（委員間で協議）

5　議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）

6　行政視察について（委員間で協議）

【別紙会議録のとおり】

**7月2日(水)10時開催の福祉環境委員会における予定議題**

1　議案第41号　浜田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例及び浜田市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の　一部を改正する条例について

2　執行部報告事項

3　所管事務調査

4　その他

5　地域井戸端会に寄せられた意見への対応協議について（委員間で協議）

6　議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）

7　行政視察について（委員間で協議）

【会議録】

〔　10 時 54 分　開議　〕

**○三浦委員長**

ただいまから福祉環境委員会を開会する。出席委員は7名で定足数に達している。

**1　所管事務調査事項について**

**○三浦委員長**

7月2日水曜日に開催する当委員会における所管事務調査事項として、委員から執行部に説明等を求めたい事項があれば申し出ていただきたい。

**○川神委員**

　現在、全国的にマイナンバーカードを保険証として利用する際の有効期限切れが問題になっている。気付かないうちに期限が切れトラブルが発生しているとのことだが、当市においてマイナンバーカードの健康保険証利用に関する課題の有無など現状についてデータがあれば教えていただきたい。

**○健康福祉部長**

　先般、担当課に確認したところ現状でトラブルはなく、有効期限が知らないうちに切れていたということもないと聞いている。詳細を確認する必要があるが、期限切れの前後でチェックできる機能があるため、トラブルに至る事案及び期限切れによって支障を来すことはないと聞いている。他自治体の状況については詳細を確認できていないので、そこも含め次回説明させていただきたい。

**○柳楽委員**

　有効期限が切れる前に通知はしているのか。

**○市民生活部長**

　公的個人認証の期限は5年、マイナンバーカード自体の期限は10年であり、公的個人認証の期限が切れる方には、3か月前から更新が可能である旨の案内を個人宛てに通知している。

**○三浦委員長**

この件について所管事務調査として現状を確認するということで、執行部に説明を求めても良いか。

（　「異議なし」という声あり　）

　では、そのようにする。その他はいかがか。

**○布施委員**

現在、市内で歯科や眼科が新設あるいは移転されるという話を聞いており、実態を伺いたい。新しい医療体制がどうなるのか市民の間でうわさになっている。一般質問でも取り上げるが、ＮＨＫの特集で浜田市の医療崩壊とも言える構図が取り上げられ、地域医療を守る会の中でも、医師の生活環境を整えなければ離職者が増え、新たに来ていただくのも大変だという話があった。現在の病院の新設を含め、市内の医療提供体制の環境がどうなっているのか情報があれば聞きたい。

**○健康福祉部長**

医療機関の増減の現状ということか。

**○布施委員**

市内の歯科や病院の新設について、例えば、ある眼科が移転して白内障の手術もできるようになると住民から聞いているが、そういった個別の情報も含めて聞きたい。

**○三浦委員長**

個別の医院の診療の内容について聞きたいという内容か。

**○布施委員**

所管事務調査にしなくても良い。個人で確認する。

**○三浦委員長**

その他はいかがか。

**○柳楽委員**

少し時期が早いかもしれないが、帯状疱疹ワクチン接種の助成が始まってからの接種状況及び高齢者補聴器購入費の助成の活用状況について聞けないか。

**○三浦委員長**

両事業とも4月から始まったばかりで期間は短いが、直近の利活用状況について、執行部に説明を求めるということで良いか。ちなみに、これらの利活用状況は、どの程度の頻度で調査しているか。

**○健康福祉部長**

　補聴器の購入費の助成については、市で申請手続を受け付けるため、現状の申請状況は把握できる。帯状疱疹ワクチンの接種状況に関しては、医療機関からの定期的な情報収集となる。最初の聞き取りのタイミングは、まだ確認できていない。

**○三浦委員長**

　では、まず補聴器の購入費補助について、現在の活用件数や問合せ等の状況を伺うということで良いか。

（　「異議なし」という声あり　）

　それでは、所管事務調査事項は、マイナンバーカードの有効期限切れに関する件と補聴器購入費補助に関する件の2件とする。

**2　7月2日（水）の委員会審査日程等について**

**〇三浦委員長**

次回予定している議題は、レジュメの囲み部分のとおりである。まず、付託議案1件の審査を行う。その後、執行部からの報告事項で、今のところ4件。その他に資料配付が1件ある。執行部から提出に至った背景やポイントなどを説明いただき、その後質疑を行う。委員は、事前に資料の熟読をお願いする。

続いて、所管事務調査を行い、その後、地域井戸端会に寄せられた意見への対応協議、議会による事務事業評価の進め方、行政視察について委員間で協議を行う。

所管事務調査事項について、執行部は先ほどの2件について、当日の資料準備と説明をお願いする。

以上が7月2日の審査当日の予定議題である。委員及び執行部から質問はないか。

（　「なし」という声あり　）

**3　その他**

**〇三浦委員長**

執行部から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

ではここで執行部は退席されて構わない。

（　執行部退席　）

ここで暫時休憩する。

〔　11 時 06 分　休憩　〕

〔　11 時 46 分　再開　〕

**4　地域井戸端会に寄せられた意見への対応協議について（委員間で協議）**

**〇三浦委員長**

議会広報広聴委員会から、地域井戸端会に寄せられた意見等について、各常任委員会において協議し、各会場に掲示する回答を作成するよう依頼があった。広報広聴委員会への提出期限が7月4日金曜日のため、本日と次回の委員会で回答内容を協議したい。

寄せられた意見としては、地域医療に関するものが非常に多く、次いで再生可能エネルギー事業に関するもの、水道料金の値上げに関するものがあった。地域医療については、医師不足や病病連携など、現状への不安や疑問の声と受け止めている。当委員会で提出した提言に基づき、引き続き状況を注視していく旨の回答はどうか。

再生可能エネルギーについては、乱開発等への不安及び事業の全体像が不透明であることへの声が寄せられた。議会としても、そのような不安の払拭に努めるという方向で臨みたい。

上下水道については、公営企業会計であり持続可能な事業運営の観点から、料金改定等への不安に対し、市民が安心して利用できる事業及びインフラであり続けるよう議会としてもチェックしていく方向で回答案を考えたい。

以上の方向で、正副委員長で回答案を作成し、次回の委員会で諮るという流れで良いか。

（　「異議なし」という声あり　）

では、肥後副委員長と案を作成し、次回提示する。

**5 議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）**

**〇三浦委員長**

6月11日に執行部から事務事業評価シートが提出された。前回の委員会で、執行部及び関係団体等へのヒアリングを行いながら進めていくことを確認している。今後の進め方として、執行部から提出されたシートを改めて確認してもらい、どの点についてヒアリングが必要か各委員で具体的に整理して次回の委員会で持ち寄り、ヒアリング先を決定し日程調整を進めるという流れで良いか。

（　「異議なし」という声あり　）

　次回までに各委員において、事務事業評価シートを確認し、ヒアリングが必要な関係団体等について、まとめていただくようお願いする。

**6　行政視察について（委員間で協議）**

**〇三浦委員長**

　前回の委員会で、海士町を視察の候補先とした。皆の都合を伺い、7月16日水曜日及び17日木曜日で行程案を作成した。16日は出雲空港経由で隠岐空港へ移動し、海士町にて地域内経済循環と脱炭素の同時達成のためのＥＶリース事業について視察を行い海士町で宿泊。翌17日午前中に海士町未来共創基金を活用したカーボンニュートラル推進に向けた施策について視察を行い帰浜する予定。この行程について確認しておきたいことはあるか。

**〇川神委員**

　天候不良で海士町へ渡れない可能性もあるが、その場合の対応はどうなるか。

**〇久保田書記**

その点は心配であるが、仲介に入ってもらっている海士町観光協会によれば、7月であれば、まず大丈夫だろうとのことであったが、万が一、飛行機が飛ばなかった場合は、移動手段をフェリーに変更することもあるかと思う。

**〇三浦委員長**

適宜フェリーへの変更あるいはオンラインでの対応が可能かどうかも含め、事務局から確認をお願いする。

では、この日程で行政視察を実施することでよろしいか。

（　「異議なし」という声あり　）

それでは、よろしくお願いする。なお、各受入れ先への質問事項については、7月4日金曜日の17時までに提出をお願いしたい。次回の委員会で皆から提出された質問を全委員で確認した後、受入れ先へ提出する予定である。
　また、行政視察レポートの作成についてだが、視察終了後、委員から所感を提出もらい、委員会の考察として協議し報告書を作成する流れで進めたい。視察を終えての所感は、7月25日金曜日の17時までに事務局へ提出をお願いする。8月5日火曜日の委員会において委員会の考察を協議し、報告書をまとめる。
　今回は視察先が2か所。報告書の作成について役割分担をしたい。まず、中古ＥＶリース事業について、どなたか。

（　柳楽委員挙手　）

では、柳楽委員お願いする。

海士町未来共創基金を活用したカーボンニュートラル推進に向けた施策について、どなたか。

（　川神委員挙手　）

では、川神委員お願いする。

行政視察レポートのまとめは正副委員長で行い、8月19日火曜日の全員協議会での報告は、今回のテーマのリーダーである肥後副委員長にお願いしたい。

その他、委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

次回の日程について、7月2日水曜日の午前10時から全員協議会室で開催する。

以上で福祉環境委員会を終了する。

〔　11 時 54 分　閉議　〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

　　　　　　　　　　　　　福祉環境委員会委員長　　三　浦　大　紀